

ひとが輝き まちが輝く 北川副

キラキラ通信

2025.6

No. 47

発行／北川副まちづくり協議会
Email: kitakawasoe.matikyo@icloud.com
事務局／佐賀市立北川副公民館内
TEL/FAX 0952-23-3086
HP: [つながる北川副](#) 検索



わが町 よかとこ探し

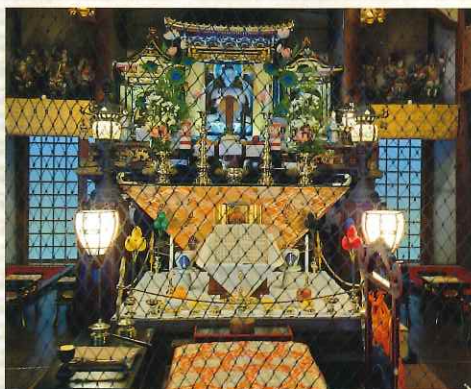
新興住宅地として開発が進む北川副地区。町づくりを考える上で欠かせない地域の歴史や伝統、旧跡からホットな話題まで「わが町のよかとこ」にスポットを当てるコーナーです。

第15回

えがみ
江上

北川副のド真ん中

江上は、北は江上町、南は光法、東は増田・増田宿・光法新町、西は木原・南武藤に囲まれた北川副の中央に位置する町区です。佐賀市への合併前は村役場があり、北川副の中心として栄えました。地名の由来は、龍造寺隆信の次男、江上家種（養父：江上武種）が福満寺の近くに居住していたためという説があります。元々は田んぼに囲まれた小さな農村集落（現在52世帯）でしたが、町区の西側一帯の宅地化が急激に進み、町区全体で188世帯に達しています。



お経会の時に開帳される福満寺ご本尊

最澄が建てた福満寺

町区内の名所としては、121代続いている古刹の福満寺や、龍谷学園サッカー場があります。福満寺は延暦23年（西暦804年）、伝教大師最澄が入唐に際して発願した寺で、天文5年（西暦1536年）に天台宗から改宗し、真言宗寺院になったそうです。ご本尊は、最澄が沈香木をもって薬師如来の尊像を刻んで安置されたもので、日本七佛薬師の一体であると伝わっています。年に1度、5月のお経会の際に御開帳されますので、興味のある方はお参りください。

その他、足利直冬（尊氏長子）が描かせたとされる「紙本著色福満寺古図」（県重要文化財）や「長尾山年譜」（市重要文化財）が保管されています。

龍谷学園サッカーグラウンド

町区東側には、龍谷学園のサッカー専用グラウンドがあります。元々あった上滝建設の資材置き場を、Jリーグ基準を満たすグラウンドとして整備されたもので、2015年に佐賀県内の学校では初の人工芝サッカー場として完成しました。

校区のグラウンドゴルフ大会個人戦（スポーツ協会主催）及び各種団体対抗戦（まちづくり協議会主催）の開催場所でもあり、人工芝ならではのスムーズなボールの転がりで、試合を楽しみにされている出場者も多いと聞きます。

子育て世代の増加で町区に活気

これまで地域活動のリーダーとして当たっていた農家世帯がかなり減少しており、後継者不足も深刻です。

ただ近年の宅地開発に伴い、新たな住宅を求める層が流入することで、地域の人口が増加してきました。子ども会メンバーも55人と大所帯の構成で、単位子ども会として夏のラジオ体操や冬のクリスマス会等、また校区子ども会のイベントにも積極的に参加するなど活発に活動しています。

町区に子育て世帯が増えることで町区全体が活気づいてきており、これが地域の担い手不足の解消に繋がればと期待を寄せているところです。



校区子ども会主催の地引綱に町区子ども会で参加



北川副公民館長 坪上忠正（江上）

活動アラカルト

◎ 北川副まちづくり協議会 令和7年度総会 開催

5月17日(土)、北川副まちづくり協議会総会が開催され、令和6年度の事業報告・収支決算報告、令和7年度の事業計画(案)、収支予算(案)が承認されました。
令和7年度の事業計画から主なものを紹介します。

【令和7年度 北川副まちづくり協議会 事業計画】

① 全体事業

校区内の人々が皆で参加できるような行事を行い、「このまちに住んで良かった」と肌で感じていただけるようなまちづくりを目指します。

町区対抗グラウンドゴルフ大会、各種団体対抗グラウンドゴルフ大会を予定

② ふれあい部会

ふれあい部会では、北川副校区の行事として定着している「北川副校区三大まつり」夏まつり、冬まつり、桜まつりをさらに充実させ、校区の様々な世代の皆様のふれあいの場を提供します。

③ 支えあい部会

支えあい部会では、地域で高齢者を支え、住み良いまちづくりを目指して活動していきます。
支えあう福祉のまちづくり講演会を予定

④ 助け合い部会

助け合い部会は、「地域ぐるみで声かけする町」を合言葉に「防犯・防災」に関する活動を企画・実施します。
交通安全教室、防犯教室を予定

⑤ 心を育む部会

心を育む部会は、子供の健全育成に関する活動を企画・実行します。

地域ふれあい広場(夏休み子ども教室など)、子育て支援事業(赤ちゃんハイハイ・よちよちレース)を予定

⑥ 守り伝える部会

守り伝える部会では、環境保全や歴史文化の活用に関する活動を企画・実行します。

北川副 治水・利水の歴史、佐賀空襲の記憶を未来へ語り継ごうあの日のこと～(新規)を予定

⑦ 後援・協力事業

校区内各種団体等が主催する行事に後援し、協力します。

総会



学校代休日の居場所づくりで紙ヒコーキ大会



ふれあいの集い

◎ 市営光法団地が完成

令和5年9月に着工した市営光法団地は、令和7年3月に完成しました。三階建てで、部屋数は39戸。内訳は1K4戸、2DK 27戸、3LDK 7戸、車いす専用住居(2DK)1戸。エレベーターも1基ついているので、高齢者にも優しくなっています。5月現在、7~8戸が入居している状況です。年四回(2月、5月、8月、11月)公募を行っています。(原口)



◎ 話題ズームアップ ◎

か い は る か
マリンバー家の香椎日花さん
「クラコン」打楽器部門最高位など数々の受賞歴

校区に、マリンバで全国最大級の大会「クラコン」の最高位に輝くなどさまざまな音楽コンクールで入賞し、注目を集める少女がいます。香椎日花さん(城南中1年、江上)で、北川副から全国にマリンバの魅力を発信しています。

マリンバといえば、NHK「きょうの料理」のオープニングで流れる、あの柔らかくまろやかな優しい音色の木管楽器です。その腕前を競うコンクールで、日花さんは数々の受賞歴を誇ります。

母親はマリンバ奏者、兄も…の環境で育つ

昨年12月に埼玉県所沢市で開かれた第34回日本クラシック音楽コンクール(通称クラコン)の打楽器部門(小学校高学年の部)で最高位(3位。1、2位は該当者なし)を獲得。一昨年は日本国際音楽コンペティションでも最高位の2位、今年1月にはKOBE国際音楽コンクール優秀賞etc.

その才能はどこから?実は、母親の愛子さんは佐賀銀行文化財団賞、県音楽協会新人賞を受賞したマリンバ奏者。自宅で教室を開き、「打楽器と音育あそび」の著書があります。また、兄の葵太さん(佐賀清和高3年)も日本国際音楽コンペティション高校生マリンバの部で奨励賞を受賞したマリンバー家なのです。

北川副小では野球三昧、将来はデザイナーも視野に

そんな環境で育った日花さん。さぞかしマリンバ漬けの日々と思いきや、北川副小では野球部に所属し、男子に混じって白球を追いかけていたそうです。この春から中学生となり、吹奏楽で県をリードする城南中吹奏楽部の一員として打楽器を担当しています。

将来はさらに高みへの期待が膨らみますが、本人は「ファッションデザイナーにも興味がある」といい、目指すは東京芸大。音楽科だけでなく美術科も視野に入れています。母の愛子さんは「人を笑顔にできるなら別にマリンバでなくても」と鷹揚。マリンバの音色と同様に柔らかな家庭の雰囲気伝わってきました。

(宮崎)

兄妹でダブル入賞した
日本国際音楽コンペティションマリンバを演奏する日花さんと
母親の愛子さん(右)

医療法人 純伸会
矢ヶ部医院
デイスサービスセンター好日苑
〒840-0015 佐賀県佐賀市木原3丁目2-11
TEL 0952-29-6121
FAX 0952-22-0656
往診・訪問診療・訪問リハビリ行っています

佐賀で創業50年の信頼と実績

外壁塗装
雨漏り修理専門店
塗るばい
いまを塗り変える

野本動物病院
NOMOTO ANIMAL HOSPITAL
野本 愛子
野本 愛子
野本 愛子

佐賀新聞タウンメディア
北川副光法1780-9
(光法郵便局お隣り)
【お取り扱い】
佐賀新聞ほか新聞購読全般
森永乳業「健幸サポート便」
0952(24)8092

中原眼科
南佐賀二丁目14-10
(第一園芸センター横)
TEL 25-3871

有限会社 玉喜
佐賀市北川副町光法1777-10
TEL (0952) 25-2281
FAX (0952) 25-2282

●介護福祉車両製作(自運転改造含む)
●キャンピングカー改造修理 ●一般車両
●車検・点検・一般修理・事故板金塗装
●新車・中古車販売
オートガレージ江下
〒840-0011 佐賀市北川副町大字江上187-8
TEL (0952) 29-0950 FAX (0952) 29-0970
HP: https://garage-e.com/
E-mail: ga-info@garage-e.com

空調設備
水道施設
管工事
給排水衛生設備
設計・施工
株式会社 本田設備
〒840-0013 佐賀市北川副町大字新郷804-1
TEL (0952) 29-5748(代)
FAX (0952) 29-5746

株式会社 ティーエム技研
◇電気通信工事(LAN、監視カメラ)
◇電気工事(電源、照明)
佐賀市南佐賀一丁目5-14
TEL: 0952-24-6950
http://www.tm-giken.net

朝霧会 じんの内医院
理事長 陣内 謙一
佐賀県佐賀市新郷本町24-3
☎0952-24-2225
http://www.mc-asagiri.com

幼保連携型認定こども園
愛の泉こどもの園
あかるく
のびのび
すこやかに
〒840-0053
佐賀県佐賀市朝日町7-42 ☎0952-29-2345

私たちは
もっと
あなたの暮らしに彩りを
あなたの暮らしに豊かさを
家族の未来に幸せを
そんな想いで仕事をしています
生活エネルギー TAJIMA
田島株式会社
〒840-0054 佐賀市北川副町4-11
TEL 0952-23-3281 FAX 0952-22-7756
☎0120-530-881
住まいの総合サービス
□リフォーム □不動産 □住宅設備機器販売
□住宅メンテナンス □水道工事 □空調工事
□電気工事 □LPガス工事 □情報コンサルティング
田島株式会社をこらくください。

私たち福祉協力員が見守ります 93人に委嘱状交付と研修会開催

地域の見守りは私たちが — 4月21日、北川副公民館で福祉協力員（任期2年）93名に委嘱状交付式が行われました。式では代表して侯野初朗（八田本村）さんに委嘱状、名札、福祉協力員活動手帳が校区社会福祉協議会・中野伸芳会長より手渡されました。研修会では市社協の鈴木幹太さんが、ハンドブックをテキストに、活動について優しく、丁寧に説明し、高齢者が安心安全に暮らせる、住みよい街づくりの一助として、見守り活動をしてくださいと、期待を込めて講話しました。おたっしや本舗のスタッフによる参加者全員で健康体操を行い、研修を終えました。（山下）



みんなの広場

【ピープル】

日本ジュニア管打楽器コンクールで銅賞に輝いた増田結花さん

コンクールで銅賞の増田さんと
宮原先生（右）



増田さんは今年3月、東京・文京区の尚美バイオホールで開かれた第27回日本ジュニア管打楽器コンクールでピアノ伴奏（引率）の宮原千春先生と本選に臨み、ソロ部門ユーフォニアムの中学生コースで3位（銅賞）に選ばれました。3年生になった現在、城南中吹奏楽部で仲間たちと一緒に「夏の吹奏楽コンクールに向けてみんなで頑張っている」そうです。（増田）

【こんにちは赤ちゃん】



小島あめちゃん
6か月

いつも沢山笑顔をありがとう♡

【うちの“家族”】



深川、さん宅
マイロくん

ジャックラッセルテリアの男の子
（5歳）元気で可愛い癒しです。

【カルチャー】絵手紙

原口省二さん



※QRコード不具合のお知らせ

現在、これまでお使いになったQRコードが利用できません。
まち協アドレス (kitakawasoe.matikyo@icloud.com)
にご投稿ください。



ろばのマークの
ドンキー薬局
Donkey drugstore

処方箋調剤受付 毎週日曜定休

電話：0952-23-6818

朝9：00～夜9：00

〒840-0008

佐賀県佐賀市巨勢町牛島東部環状線沿
「モラージュ佐賀」東側